

避難先での 3回目の成人式を終えて

浪江町長 馬 場 有

正月を迎えたと思いきや、早や「如月」の節分の候になります。

「裸参り」「安波祭」「田植え踊」と伝統行事の催事が皆さまには懐かしいのではないでしようか。

去る1月12日、避難先で3回目の成人式を開催いたしました。全国から200名の新成人の皆さんが出席され、久しぶりに友人たちと再会し抱き合って喜ぶ姿には胸が熱くなりました。震災と原発事故というとてつもない苦難に直面し、その苦しみを乗り越え一人ひとり立派に成人した姿を見て、私もこれまで以上に精進しなければならぬとの決意を新たにいたしました。

さて、「ふるさと再生」の一環として面的な本格除染が開始されております。順次面的拡大をはかり復旧作業を急ぎたいと思います。また、町民一人ひとりの選択肢が広がるよう生活再建・生活支援に万全を期してまいります。「緊急対応期・復旧期」（震災・原発事故から3カ年）終了まであと2カ月となりました。未解決の課題が残っておりますが、全力で課題解決にむけて、次のステップに入りたいと考えております。

大寒が過ぎたとは言え、まだまだ寒さが続きます。町民の皆さまにはくれぐれもご身体をご自愛いただき、元気で厳しい環境を克服されることを祈念します。